

学校給食を通じて

食と農をつなぐ

7月21日（日） 13:30～16:00

「安全な地元農産物の活用と学校給食の無償化をめざす埼玉連絡会」は元気よく2年目の活動を展開しています。県連絡会の行う毎月の浦和駅宣伝行動では、多数の署名を受けて県民の強い期待を感じています。3月には県内初の「オーガニックビレッジ宣言」をした小川町に視察に行きました。運動と学習を組み合わせながら要求の実現をめざし活動しています。

政府は食料自給率向上の責任を放棄し農家への所得補償もない「食糧・農業・農村基本法」を改定し、農業を壊滅的状況に追いやりようとしています。私たちの「安全な地元農産物の活用」と「学校給食の無償化」をめざす運動は、子育て支援・生活支援にとどまらずに農業問題や環境問題の解決方向にも道を拓くものではないでしょうか。そのような状況の中で行う学習会です。皆さんの参加をお待ちしています。

会場 埼玉教育会館 2階

参加費 300円

内容 あねは あき
姉齒 暁さん（駒沢大学教授）の講演
地域の運動交流

安全な地元農産物の活用と学校給食の無償化をめざす埼玉連絡会

事務局： 埼玉県教職員組合 さいたま市浦和区高砂3-12-24 048-824-2511
新日本婦人の会 さいたま市浦和区高砂2-3-10 048-829-2307